

多摩市版地域医療連携構想(案)パブリックコメントに寄せられた意見と対応について

- ・ 意見募集期間 令和2年2月10日(月)～2月28日(金)
- ・ 設置場所 健康センター及び市内各施設(13ヶ所)
- ・ 意見の提出状況 3件7項目 (2名の方より) 1件はインターネットで提出、2件は意見箱

※項目ごとによる対応内容

番号	分類項目	パブリックコメントの要旨	対応内容
1	まちづくりを横断的な組織で対応	<p>まちづくりは「ソフト部門」のメンバーだけで作られているではありません。ぜひ「ハード部門」のメンバー(市の組織図からいうと)「都市整備部」「環境部」と横断的に協働する多摩市版地域医療連携構想を多摩市から作ってください。</p> <p>医療介護福祉保健 に 家(建築)庭(ランドスケープ)まちづくり(都市や環境)の考えを入れ、異業種で検討すればお互いに発見があり、解決できる事が多々あることは経験があります。</p> <p>それを核として、教育や子育て分野にも広げていけると思います。</p>	<p>本計画を策定する段階でのメンバーは、地域医療連携の観点から主に医療・介護関係者に市民委員を加えたメンバーで構成した「多摩市版地域医療連携構想策定委員会」で協議して策定しました。</p> <p>横断的な組織体制で取り組むのは次年度以降にする予定で考えています。</p>
2	地域包括ケアシステムの体系図における「住まい」の説明	<p>p7 図表2-4 中心に“本人”“かかりつけ医”“住まい”とあります。ところが、説明文の中には、その中心となる“住まいの在り方”が、まったく触れていません。</p> <p>在宅医療がスムーズにできるためには、いれものである家が整っていないとできません。健康は身体だけでなく心の安らかさが重要です。それは、暮らし(生活)の質を考える事から始まります。その装置が家であり庭やベランダ、緑道、公園や街に繋がります。</p>	<p>ご指摘のご意見を踏まえて、「4-2在宅医療」の項目の解決の方向性の行政の取り組みとして、「在宅医療を選択する本人と家族が暮らしやすい住まい(住宅環境)やまちづくりの研究とそれらの関係者への共有」を追加しました。</p>
3	介護予防の拠点	<p>介護予防の拠点として介護福祉系事業所のみを指定していることも疑問です。地域共生社会を作るにはもっと自由に街の好きなところに出かけて行く方が楽しい。喫茶店で静かに本を読みたい人もいます。『高齢者はこの場所に行きなさい。』ではなく『クーポンを使って、行きたいところへ行きなさい。』の方式はできないでしょうか？</p>	<p>貴重なご意見として伺います。ありがとうございます。</p>

4	多職種の連携	<p>圏外への流出。23区への通勤が多い(退職者も含めて)多摩ニュータウンの特性ではないかと思えます。私自身についても、23区の勤務先の近くにあった歯科医に30年近く通っています。先生の考え方もあり、変更することができません。</p> <p>勤務先の間ドックの指定病院が都内23区に集中していることもあり、その繋がりから退職しても通うように思えます。しかし、かかりつけ医、訪問診療、終末期ケアについては、多摩市は進んでいると思えますし、良い個人医がたくさんいると感じます。ですからアドバンス・ケア・プランニングは、上手に行えば進むと思えますが、連携がどうなっているのか具体的な事例を聞いたことがありません。医療介護福祉保健の中だけで話し合われていて、外部への発信(他分野との協同がないから広まらない)がないのかもしれない。</p> <p>多職種の連携が内向きの組織のままにならないように希望します。</p>	<p>■1-2で、「評価の視点や指標を確認し、現状を把握するとともに、医療・介護関係者、市民、行政それぞれの立場での取組の進捗状況や今後の取組の方向性について、毎年度、確認する場として、関係者による「多摩市版地域医療連携構想」を推進するための会議を設けることとします。」としており、医療介護関係者を中心に取り組みを続けていく所存ですが、ご指摘を踏まえて、多職種の連携の取り組みについて、分かりやすく市民の皆さまに周知を図るとともに、地域の医療の良さについてもPRしていきます。</p> <p>また、次年度以降には他分野の関係者との情報の共有を進めていく予定です。</p>
5	電話対応	<p>電話の回線を増やす前に、電話対応が多いケースを想定した上での電話の割り振りや対応など、国や地方自治体との連絡時のもれやたらい回しの無いような適切な仕組み作りをお願いしたいと思います。</p>	<p>真摯に受け止めてまいります。</p>
6	私大病院と都立病院など格差の連携	<p>医療の連携について、救急・災害時の医療連携は、重要な課題と考えていますが、病院の建替えにあたり、病院機能以外の設備の充実や併設、「私大病院」と「都立病院」など、格差に対する連携はスムーズに行われているのでしょうか？</p>	<p>それぞれの医療機関の独自の課題も踏まえて、今後の役割分担や連携の検討を進めていきたいと考えております。</p>
7	具体的な内容の記載を	<p>「データ」や「アンケート」からの分析だけでなく、現場の実情が少しでも反映される構想であり、「現状でできていること」に重点をおいて考えた上での直実な法整備など、もう少し具体的な内容の記載が頂ければ有難いです。</p>	<p>本構想は、市で策定する高齢者保健福祉計画や介護保険事業計画、障害福祉計画など関係する計画を横断的に貫く地域医療の課題と、関係者が互いに協力・連携しつつ、取り組むべき事項を整理し、まとめたものです。</p> <p>今後、各計画の改定に当たっては、本構想の市に関わる課題と取り組むべき事項を踏まえ、改定することとしています。</p>